

山形県小学生陸上競技大会 3名の選手が力を出し切る

山形県小学生陸上競技大会が7月18日に県総合運動公園陸上競技場(天童市)で開催され、金山小6年矢口竜士さん(柳原)が男子1000mに、同じく星川亜唯斗さん(羽場)が男子6年100mに、5年笹原菜々聖さん(谷口)が女子5年100mに出場しました。激励品として町からユニフォームが贈呈され、地区の代表として強豪選手を相手に健闘しました。みなさんの今後のご活躍も期待します。



▲大舞台に少し緊張気味の選手の皆さん

コミュニティ助成金を活用 三枝地区で備品を整備

宝くじの収益金を活用した社会貢献事業として、一般財団法人自治総合センターが実施する「令和4年度コミュニティ助成事業」において、「三枝地区」(柴田昭英区長)が採択されました。この事業で三枝公民館、凝山分館、持越分館に、座布団、パイプ椅子、液晶テレビ、石油ストーブなどの備品が整備されました。三枝地区の地域活動が益々充実していくことが期待されます。



▲三枝地区公民館に整備された備品

▼100年ぶりに煌びやかに改修された御神輿と参詣者



100年ぶりの大改修 新しくなった御神輿を八幡神社に飾る

みこし渡御による御神輿が約100年ぶりに大改修を終え、8月15日、八幡神社に飾られました。新型コロナウイルス感染症による影響のため、今年度みこし渡御は開催することができませんでしたが、関係者の方は「来年度以降、新しくとても立派になった御神輿を町民の皆さんにご覧いただけることを楽しみにしている」と話してくれました。

▼丁寧に手入れされたヒマワリ畑にはたくさんの方が訪れた



数千本のヒマワリが今年も開花 荒屋地区の夏のシンボル

荒屋地区の花輪洋子さん(天童市)が生家の敷地に育てているヒマワリが今年も見事に咲き誇りました。天気の良い日には、各地から来訪者が訪れ、畑の中の通路や高台から写真を撮影する姿が見られました。花輪さんは「足をとめてみてくれる皆さんがいることがとても嬉しくやりがいになっている。来年もきれいに咲かせたい」と話してくれました。



▲身振り手振りを交えながら英語でスピーチする小中学生の皆さん

魚つかみ取りイベント初開催 大きな魚を追いかけて大喜び

8月6日、幼児から小学生を対象に金山町漁業組合(正野富男会長)主催の「魚つかみ取りイベント」が河川公園で開催されました。放流された魚は「いわなや」のヤマメ250匹以上。子どもの手より大きいサイズがほとんどで、素早く泳ぐ魚を追いかけるのに一苦労。参加した子は「ぬるぬるしてつかみにくかったけどとっても楽しかった。いっぱいとれてよかった」と嬉しそうに魚をみせてくれました。



▲大きなヤマメをつかんで記念ショット！

まちの わだい



身近なわだい、お寄せください。
総務課 広報情報係 ☎29-5601

合言葉は「challenge」何事も「try」 英語で話そうグローバルミーティング

7月29日、英語のみでコミュニケーションをとることを目的に町教育委員会がグローバルミーティングを開催しました。小学6年生は「This is me」と題し自分の家族や趣味を紹介。中学1年生は「中学校の生活」を全て英語でスピーチしました。参加した小学生は「伝えたいことの単語が出てこなくて難しかったけどみんなで教え合いながら楽しく勉強できた」と話し、中学生は「小学校の英語も振り返ることができ参加してよかった」と話していました。

▼たくさんの皆さんの協力のもと開催された納涼花火大会



金山の夜空を彩る 第62回納涼花火大会

8月16日、金山町納涼花火大会が開催され、大輪の花火が令和4年の金山まつりを締めくくりました。昨年から取り入れられた町民号や、夢の特製超デラックススターメインなど計63発が打ち上げられ、金山の夜空を彩りました。直前まで大降りの雨でしたが、打ち上げ時には晴れ間がのぞき、大きな花火が打ち上げられると会場は拍手に包まれていました。